



持続可能な社会と租税教育A

Education on Tax for Sustainable Development A

実施場所	宮城教育大学 ※教室は現在調整中 (所在地:仙台市青葉区荒巻字青葉149番地)
担当講師	本学特任教授 小金澤 孝昭 本学教授 市瀬 智紀 ゲストティーチャー 小学校教諭、税理士(現在調整中)
受講対象者	現職教員・市民一般
定員	10名(受付順)
受講料	3,000 円 ※詳しくはP.4の「公開講座ご受講について」をご覧ください。
講座のねらい	現代社会で起きている身近な持続不可能な問題は何かと問われると、多くの人々は少子高齢化問題に関わる年金問題、待機児童の問題や地方消滅といった人口減少問題を取り上げる。そして、これらの問題の解決策はと問うと、保育所を増やすと答える。また、年金支給額を調整する少子化対策として子育て支援の助成金対策や地方消滅対策では、地方自治体への支援などが具体策としてあげられる。そして、さらに解決策を突き詰めると、みんなお金のかかることで、その財源はどこからかというと、国民みんなが拠出しているみんなのお金＝税金の問題に行き当たる。本講座は、持続可能な社会を考える上で避けて通れない税金問題と租税教育についても踏み込んで講義を構成した。これからの市民教育の実践の上でも重要な視点と指摘できる。
実施機関	宮城教育大学
その他	本講座では、宮城県で行われている小学校と中学校での租税教育の実践事例についても紹介します。講義テキストは、講座で用意します。 この講座は教員免許状更新講習と併せて開催していますが、この冊子では公開講として案内しており、更新講習としての受講を希望の場合は、本学ホームページをご覧ください。また、11月23日に実施される「持続可能な社会と租税教育B」とは同じ内容になりますので、どちらか一方を受講して下さい。

講座の内容および日程

月日	時間	講座の内容
8月26日(土)	9:00~10:30	持続可能な社会と税 (担当:小金澤・市瀬)
	10:40~12:10	持続不可能な社会の問題と解決策 (担当:小金澤)
	12:50~14:20	持続不可能な社会の問題解決と財政・租税 (担当:小金澤・税理士)
	14:30~16:00	租税教育の実際 (担当:小金澤・小学校教諭)

※内容は変更になる場合があります。単位修得希望の方は試験(16:10 ~ 17:10)あり。